

加藤内科広報新聞 5月号

堺市の带状疱疹定期接種が始まりました。
対象となる方で、接種を希望される方は、
加藤内科受付にて予約ができます。



带状疱疹とは？

水痘・带状疱疹ウイルスに初めて感染した時は、水ぼうそうとして発症し、治った後もウイルスが体内に残ります。ウイルスは、神経細胞が集まっている場所に潜伏し、活性化せずに免疫細胞の働きによって抑えられているのですが、加齢や疲労、ストレスなどで、免疫力が低下すると、潜伏していたウイルスが再活性化し、带状疱疹を発症します。

带状疱疹の症状は？

発疹がでる一週間ぐらい前から、ピリピリとした皮膚の痛みや違和感などがあり、身体の左右どちらかに、痛みを伴う赤い発疹が帯状に現れます。

受診のタイミングは？

ピリピリする痛みや帯状の発疹が現れたら、できるだけ早めに医療機関を受診しましょう。
初期症状なら、当院でも診察はできますが、一般的には皮膚科、目の周りに症状がある時は眼科の受診が必要です。

带状疱疹の主な治療としては、抗ウイルス薬でウイルスの増殖を抑え回復を早めます。
適切な治療を受ければ一週間ぐらいで回復していきますが、重症化すると『带状疱疹後神経痛』や『難聴』『顔面神経麻痺』などの合併症が生じることがあり、特に『带状疱疹後神経痛』は、我慢できない神経痛が数カ月から数年、場合によっては一生続く場合があり、後遺症として日常生活に支障をきたすこともあるので、早めの治療が重要です。

带状疱疹の予防

- ・带状疱疹の予防接種(自費なら50歳から接種可。)
- ・適度な運動やバランスのとれた食事、十分な睡眠、規則正しい生活で免疫力を高める



带状疱疹はうつりますか？

他の人に、带状疱疹としてうつることはありません。

※水ぼうそうにかかったことがない人にうつると、水ぼうそうを発症する可能性があります。

带状疱疹は何回も発症しますか？

再発する可能性があります。そのため、過去に带状疱疹にかかったことがある人も再発の予防として带状疱疹のワクチン接種を推奨します。

※過去に带状疱疹にかかったことがある方も、堺市带状疱疹定期接種の対象者であれば、接種が可能です。

堺市在住の65歳の方は、堺市の肺炎球菌予防接種の対象です

肺炎で亡くなる方のうち、65歳以上の方は97%にもなります。

肺炎球菌は、肺炎の主な原因菌全体の4分1を占めていて強毒であるため重症化しやすいことから、肺炎球菌の予防接種を推奨しています。

堺市の肺炎球菌ワクチンは『ニューモバックス』を接種しますが、より確実に肺炎球菌を予防したい方には、『バクニューバンス』の接種もお勧めしています。

	ニューモバックス	バクニューバンス
抗原の種類	23種類	15種類
抗体を作らせる力	比較的弱い	強い
効果の持続	5年以上	長い
再接種の必要性	5年おき	不要(原則生涯1回のみ)
公的助成の有無	該当者1回限り	なし
接種価格	自費 8,250円 65歳定期接種 4,000円	自費 11,220円

『バクニューバンス』ワクチンは自費接種となりますが、免疫誘導能力が高く、『ニューモバックス』と2種類のワクチンを接種することでブースター効果により高い免疫効果が得られます。

ニューモバックス接種

1年以上あけて

バクニューバンス接種



※すべての肺炎球菌がワクチンで予防できるわけではありません。